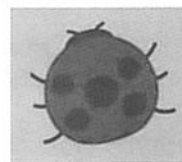


標津町 社協だより



発行/令和8年7月1日（隔月発行）



美味しい食事に舌鼓



赤レンガ庁舎をバックに記念撮影



会場のエスコンフィールド北海道でのスナップ



老連バス研修に会員 24 名が参加！

老人クラブ連合会主催のバス研修が今年も 5/20（水）エスコンフィールド北海道を会場に「北海道日本ハム VS 楽天イーグルス」の野球観戦見学として行われ、24 名（ほか事務局 2 名引率）の会員が参加しました。

地元球場での応援ということもあり、試合は、日本ハムが 5 対 3 で勝利をおさめました。試合終了が午後 10 時を回る、熱戦となりました。

翌日には、5 年余りに及ぶ大規模改修を終え、昨年、オープンした赤レンガ庁舎を見学し、一行は、帰路につきました。



赤レンガ庁舎内を見学する参加者↑

第 52 回高齢者軽スポーツ大会参加者募集！！

今年も高齢者軽スポーツ大会を下記のとおり、開催しますので町民の方々の積極的な参加をお待ちしています。参加された方には、豪華景品も用意していますので乞うご期待！

● と き 令和 8 年 7 月 28 日(火)9 時 45 分～1 時頃まで

● と こ ろ 標津町総合体育館



- ・ 主 催 標津町社会福祉協議会
- ・ 後 援 標津町/標津町老人クラブ連合会/標津町内各郵便局
- ・ 参加対象 町内在住の満 60 歳以上の方
- ・ 競技内容 的入れ/輪投げ/ラダーゲッター/幸せの鈴を鳴らせほか
- ・ 参 加 料 500 円 ※当日、持参して下さい。
- ・ 申し込み 社会福祉協議会に直接、電話か Fax で申し込み下さい。
Tel82-1212/Fax82-1530 まで。
老人クラブに加入している方は、各クラブに申し込んで下さい。

共同募金委員会理事会で事業計画と
予算案が承認される。

6 月 10 日(水)第 1 回共同募金委員会理事会が開催され、令和 8 年度の事業計画と予算案等がすべて原案どおり、承認されました。特に「秋アジまつり」をはじめとしたイベントでの募金を実施するほか、11 月 22 日(日)には、恒例となった「共同募金カラオケミニライブ」を開催し、募金活動に注力いたします。

今年度も「赤い羽根募金」をはじめ、「歳末助け合い運動」など様々な場面で町民の皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

令和 8 年度の寄付金
付ピンバッジの図案は、
標津中学校 3 年の下茂
希果(のぞみ)さんの
作品が採用となりました
のでお知らせします。



議案の審議に臨む役員 ↑

赤い羽根共同募金の助成を受けて、
町内会活動に助成金を交付しています



【町内会福祉ネットワーク事業】

高齢者等を対象とした地域交流活動を実施された町内会に、経費の一部を助成いたします。

1 地区 2 万円

【子ども会活動助成金】

子ども会活動を実施された町内会に経費の一部を助成いたします。

1 地区 3 万円

※ 詳細につきましては、社協までお問合せいただくか社協ホームページをご覧ください。

護国神社慰霊大祭に会員4名が参拝

～栗栖会長が管内代表として

唐櫃（からびつ）奉持者を担う～

北海道護国神社慰霊大祭が 6 月 5 日（金）旭川市で行われ、標津町遺族会からは、栗栖会長、小田原副会長、渡辺会員、加藤会員の計 4 名が参拝しました。

護国神社は、日露戦争から先の太平洋戦争までに祖国日本に命を捧げた英霊の鎮魂の場として道内では、唯一ここ旭川に建立されています。標津町遺族会では、毎年、この時期、護国



↑ 護国神社本殿の前で記念撮影

神社での参拝を実施しており、8 月に文化ホールで開催される「町殉公者追悼式」と並び事業の大きな柱と位置づけています。

＝唐櫃（からびつ）とは？＝

唐櫃とは、「かぶせぶた」のついた脚が 4～6 本ある箱で神事などの特別な行事に使われ、今回は、奉賛金などを本殿に奉納する際に使われました。



↑ 前から 3 人目が唐櫃を持つ栗栖会長

令和8年度 赤十字活動資金（社費・寄付）へのご協力をお願い

〔 令和7年度標津町での社資の実績は、252,250円でした。 〕

日本赤十字社の活動は、皆様からの社資（社費・寄付）で成り立っています。これからの活動を継続的に行うためには、ご理解・ご協力が必要です。赤十字の活動を少しでも知っていただき、ご支援ご協力をお願いいたします。

社資納入袋「赤十字活動資金 寄付申込」を「広報しべつ8月号」とともに配付させていただきます。とりまとめにつきましては、各町内会様をお願いいたしておりますが直接、事務局（保健福祉センターひまわり内）又は、川北生涯学習センターまでお持ちいただいても構いません。



令和8年7月

日本赤十字社標津町分区

分区長 山口 将悟

令和4年実施された
災害ボランティア
センター設置に伴
う訓練の様子⇒



**収集ボランティア活動に
ご協力ありがとうございます**



☆古切手 標津 石井 公子 様

☆プルタブ // 佐藤久美子 様

＝ 日赤社資の使い道 ＝

日本赤十字活動資金として集められた募金は、都道府県を通じて全国及び国際的な人道支援に役立てられています。

具体的には、災害時に素早く救護班を派遣するための資材整備や訓練、災害ボランティアセンターとの連携、地域での救急講習会の開催などに活用されます。

発行/文責 標津町社会福祉協議会

標津町北1条西5丁目6番1-2号 保健福祉センターひまわり内
電話 0153-82-1212 FAX 0153-82-1530